



## 第 20 回松本清張賞受賞の 山口恵以子さんが語る

「食堂のおばちゃん作家」  
として話題になった

# 「“書く”という一本の糸に導かれて」

学生時代は漫画家を志望。その後、派遣社員として働きながら松竹シナリオ研究所を修了し脚本家志望へと変化。のちに社員食堂で働きながら小説家を志すようになりました。

しかし、一貫して「書く」ということにこだわり続けた結果、長編小説『月下上海』で松本清張賞を射止め、受賞式では「苦節 25 年どんな苦しい時も書き続けてきました」と感動のあいさつをされました。

山口さんのこれまでの「生き方」や「作家としての道のり」、受賞から今日までの怒涛の日々、江戸川区で共に暮らす 87 歳のお母様との日常を語っていただきます。

**とき** 平成26年6月22日(日) 14:00～16:00

**ところ** タワーホール船堀5階 小ホール

(都営新宿線「船堀駅」下車すぐ)

**講師** 山口恵以子(やまぐち・えいこ)

1958 年、江戸川区生まれ。早稲田大学文学部卒業。  
松竹シナリオ研究所で学び、2 時間ドラマのプロット(筋書き)を多数作成。その後、小説の執筆に取り組む。  
2007 年『邪剣始末』で作家デビュー。2013 年『月下上海』で第 20 回松本清張賞受賞。同年、江戸川区文化奨励賞受賞。

入場無料

<申込・問合せ>

### 江戸川区女性センター

お申し込みは、5 月 21 日(水)9:00 から電話またはファックスでお願いします。

TEL:03-5676-2455 FAX:03-5676-2458

※定員200名。子どもの保育(2 歳以上の未就学児 8 名まで。申込順)、  
手話通訳をご希望の方は、6月9日(月)までにお申し込みください。

